

事務事業名	いばらきっ子郷土検定事業	事務事業No.	20303000650	所属課	生涯学習課
(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？					
民間シンクタンクによる調査（平成21年～）で、茨城県の魅力度が全国最下位（平成21年～令和元年、令和2年）という結果を受け、「楽しみながら茨城県の伝統や文化等を学ぶことができるよう、平成25年度より茨城県独自の郷土検定を実施し、子どもたちの郷土への愛着や誇りを育む」ことを目的として、県内の全中学2年生（義務教育学校8年生）を対象に行っている。					
(6) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？					
県大会に出場した代表生徒・引率教員からは、自分たちの住む地域や茨城県のことを知るいい機会となったと好評である。県大会出場に際し、代表生徒の選出について学校行事や部活動の調整などで苦慮するとの意見がある。					

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評価項目	
現状維持	①政策体系との整合性（この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？） <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 青少年（中学2年生・義務教育学校8年生）を対象としているため、3-(3)-①青少年活動の充実につながる。
	②公共関与の妥当性（なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？）（法定受託事業はその名称） <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 県事業として実施されており、かつ事業の目的が若い世代に自身の住む地域のことを知ってもらい、郷土に関する関心を高めるように協力を呼び掛けることで、向上の余地がある。
有効性	③成果の向上余地（成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？） <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある 事業を実施するにあたり、各中学校・義務教育学校の担当者に事業内容や目的を説明し、桜川市の魅力を知るきっかけとなるように協力を呼び掛けることで、向上の余地がある。
	④廃止・休止の成果への影響（事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？） <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 県主催事業のため、市で廃止及び休止することはできない。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性（類似事業や統廃合の可能性はありますか？（市以外の取り組みも含む）） （他に手段がある場合）⇒ 具体的な手段、事務事業名 <input checked="" type="checkbox"/> 余地がない 類似する事業がないため、統廃合・連携の可能性はない。
効率性	⑥事業費・人件費の削減余地（成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？） <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 社会教育主管課（桜川市では生涯学習課）、学校教育主管課（桜川市では教育指導課）でそれぞれ1名ずつで担当しており、これ以上の人員削減は見込めない。
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地（事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？） <input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 県による対象者設定（中学2年生・義務教育学校8年生）があり、その中で市内の全中学校・義務教育学校が市大会に参加しているため、公正・公平である。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性（次年度計画と予算への反映）

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括（振り返り、反省点）																								
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	⇒	<ul style="list-style-type: none"> ・市校長会、市教務主任会に出席して市町村大会の日程調整を行う。 ・市町村問題を作成する際、各課協力を依頼する。提出された問題が対象者（中学校2年生・義務教育学校8年）のレベルに合っているかの検討、修正が難しい。 ・県大会に参加するにあたり、担当教師と事前の打合せを行ったことでスムーズに進められた。 																								
②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																										
③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																										
④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																										
(3) 今後の事業の方向性		(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																								
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止		<input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる																								
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題（壁）とその解決策		<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td colspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td style="text-align: center;">○</td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">×</td> </tr> </table>				コスト					削減	維持	増加	成果	向上		○		維持			×	低下			×
		コスト																								
		削減	維持	増加																						
成果	向上		○																							
	維持			×																						
	低下			×																						
<ul style="list-style-type: none"> ・市町村大会をスムーズに実施するために、日程に余裕をもって各課、市校長会、市教務主任会に依頼・出席する必要がある。 ・市町村大会の問題作成の際には、生涯学習課だけでなく、教育指導課の協力を得ながら問題の検討、修正を行う必要がある。 		(6) 事務事業優先度評価結果 成果優先度評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> ④																								

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価（課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合）
課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> B A：継続（現状維持） B：継続（改革改善を行う） C：終了、廃止、休止 D：2次評価へ提出	確認欄 <input checked="" type="checkbox"/> 確認